

平成14年度の決算見込みを家庭の家計簿に例えると。

いしかわ家の家計簿

支 出		収 入	
生活費 (県の職員、学校の先生、警察官などの給料)	171万円	給料 (県税、地方交付税、国からの補助金など)	412万円
家の増改築費 (道路、公園整備などのハード事業に要する経費)	234万円	その他収入 (使用料及び手数料など)	80万円
教養費 (教育、福祉などのソフト事業に要する経費)	152万円	預貯金の引出 (基金の取り崩しなど)	28万円
ローン返済 (県債の返済 うち68万円が地方交付税などにより補てんされました。)	91万円	ローン借入 県債の発行 (うち74万円が地方交付税などにより補てんされます。)	135万円
合計	<u>648万円</u>	合計	<u>655万円</u>

前ページの平成14年度一般会計決算見込みを、わかりやすく、より身近なものとしていただくために、10万分の1の金額(例えば6,480億円 648万円)にして、家庭の家計簿に例えて作成してみました。

この結果、平成14年度のいしかわ家は年収655万円に対して、支出額が648万円になる見込みです。

年収から支出を引くと7万円の黒字となりますが、そのうち、翌年度の支出にまわす金額を除くと、実際は9千円の黒字になる見込みです。

これからも健全な家計維持に努め、家族の夢の実現に向け取り組んでいきます。